

第5次草津市総合計画

財政運営計画

(平成26年度～平成28年度)

出会いが織りなすふるさと
“元気”と“うるおい”のあるまち 草津

平成25年10月

目	次
---	---

財政運営計画の概要	1
財政フレーム	3
個別事業		
「人」が輝くまちへ	5
「安心」が得られるまちへ	6
「心地よさ」が感じられるまちへ	7
「活気」があふれるまちへ	12

財政運営計画（平成26年度～平成28年度）の概要

策定にあたって

我が国の社会経済情勢は、政府による「大胆な金融政策」、「機動的な財政政策」、「民間投資を喚起する成長戦略」を基本方針とする「経済財政運営と改革の基本方針」によって、景気が回復局面となっているが、海外景気の下振れが引き続き景気を下押しするリスクもあり、今後の見通しは不透明である。

また、本格的な少子高齢社会の到来により、税収入の減少や社会保障関係経費の増大への対応等、自治体の財政運営の舵取りは、益々困難なものとなることが予想される。

そのような中、本市では、第5次草津市総合計画の第2期基本計画がスタートし、3つのリーディング・プロジェクト（重点方針）を重点的に取り組むこととしている。

これにより、大規模プロジェクトが一斉に始動する重要な時期を迎えており、本市が財政規律を損なうことなく持続可能な財政運営を維持していくために、財政的指針としての「財政規律ガイドライン」に基づいた慎重かつ計画的な事業執行が求められるところである。

本財政運営計画は、こうした厳しい状況に直面する中であっても、地域経営を進めるうえで重要な今後3年間の具体的な施策を明らかにし、計画に位置付けることにより着実に事業を推進するとともに、収支の均衡を図りながら、次世代を見据えた持続可能な自治体経営を行うために策定するものである。

1. 目的

本計画は、第5次草津市総合計画（計画期間：平成22年度～平成32年度）に将来像として掲げた『出会いが織りなすふるさと “元気”と “うるおい” のあるまち 草津』を実現するため、未来への責任ある政策論議を行い、事業の「選択」と「集中」により、厳しい財政状況が見込まれる中であっても、地域経営を進める上で重要な今後3年間の具体的な施策を明らかにすることを目的とする。

2. 計画期間

計画期間は平成26年度から平成28年度までの3年間とする。

3. 対象事業・運用方法等

本計画は、事業費総額が概ね1億円以上のハード事業を対象とする。

本計画の運用については、固定方式とするが、計画の背景となる社会経済情勢の変化や事業実施における課題の状況等に応じて、毎年度必要な見直しを行うものとする。

4. 計画(H26～H28年度)に位置づけた事業(24事業)内【新規】6事業

本計画の策定にあたっては、「市民との協働のまちづくり」を基盤とし、『出会いが織りなすふるさと “元気”と“うるおい”のあるまち 草津』を将来像として、以下を計画事業とした。

「まちづくりの基本方向」

(1) 「人」が輝くまちへ

- 小・中学校トイレ改修事業
- 小・中学校大規模改造事業
- 小・中学校校舎増築事業
- 小学校建設事業（(仮称)老上第二小学校）
- 【新規】野村運動公園周辺整備事業

(2) 「安心」が得られるまちへ

- 公共下水道整備事業（雨水）
- 西消防署・コミュニティ防災センター改築事業

(3) 「心地よさ」が感じられるまちへ

- 野路公園整備事業
- 【新規】草津川跡地整備事業
- 廃棄物焼却施設整備事業
- リサイクルセンター整備事業
- 市営住宅建替え事業（陽ノ丘団地）
- 【新規】(仮称)市民総合交流センター整備事業
- 導水管整備更新事業
- 2系統連絡管整備事業
- ロクハ浄水場耐震補強事業
- 公共下水道整備事業（污水）
- 農業集落排水公共下水道接続事業
- 大江霊仙寺線（川ノ下工区）整備事業
- 【新規】大江霊仙寺線（南笠工区）整備事業
- 追分矢倉南山田線隧道整備事業

(4) 「活気」があふれるまちへ

- 草津用水土地改良区二期事業の支援
- 【新規】市民センター整備事業（老上第二）
- 【新規】市民センター整備事業

財政フレーム(一般会計)[平成26年度～平成28年度]

単位:百万円

歳入	平成25年度 (当初予算)			平成26年度			平成27年度			平成28年度		
	計画額	一般財源	伸び率	計画額	一般財源	伸び率	計画額	一般財源	伸び率	計画額	一般財源	伸び率
市税	20,924	20,924	0.7	21,078	21,078	△ 0.6	20,947	20,947	△ 0.6	21,340	21,340	1.9
地方譲与税・交付金	1,829	1,829	11.4	2,038	2,038	32.5	2,701	2,701	47.6	3,163	3,163	17.1
うち地方消費税交付金	1,229	1,229	13.1	1,390	1,390	20.4	2,052	2,052	△ 3.9	2,481	2,481	20.9
地方交付税	1,458	1,458	19.4	1,755	1,755	67	1,687	1,687	14.6	1,731	1,731	2.6
国県支出金	8,151	67	△ 41.3	9,729	0	7.8	11,147	67	25.4	14,543	67	30.5
繰入金	1,543	600	55.8	905	1,942	13.1	976	1,856	△ 15.2	1,312	1,755	34.4
地方債	3,268	1,887	9.5	5,093	227	6.3	6,385	227		8,285	227	29.8
その他歳入	2,827	255		3,197	27,107		2,712	227		2,825	227	4.2
歳入合計	40,000	27,020		43,795	27,107		46,555	27,485		53,199	28,283	14.3

歳出	平成25年度			平成26年度			平成27年度			平成28年度		
	計画額	一般財源	伸び率	計画額	一般財源	伸び率	計画額	一般財源	伸び率	計画額	一般財源	伸び率
人件費	7,429	6,416	0.4	7,462	6,365	△ 4.3	7,138	6,340	△ 1.1	7,061	6,344	△ 1.1
扶助費	9,411	2,966	3.5	9,743	3,019	4.1	10,141	3,082	5.7	10,716	3,303	5.7
公債費	4,173	4,137	5.2	4,390	4,353	△ 6.0	4,126	4,089	△ 0.5	4,105	4,067	△ 0.5
一般行政経費	10,555	8,912	3.3	10,906	9,396	1.0	11,020	9,525	3.8	11,439	9,919	3.8
うち財政運営計画事業	80	77	△ 16.3	67	67	△ 64.4	24	24	53.6	37	37	37
投資的経費	4,245	935	93.7	8,222	1,326	33.0	10,935	1,679	47.8	16,157	1,355	47.8
うち財政運営計画事業	1,307	134	407.5	6,633	574	45.7	9,662	1,108	56.0	15,068	858	56.0
繰出金	4,000	3,624	△ 5.5	3,782	3,499	△ 2.1	3,701	3,417	3.1	3,817	3,532	3.1
うち財政運営計画事業	41	41	46.3	60	60	△ 66.7	20	20	425.0	105	105	425.0
その他歳出	187	30	△ 8.6	171	30	0.0	171	30	0.0	171	30	0.0
歳出合計	40,000	27,020	11.7	44,676	27,988	5.7	47,232	28,162	13.2	53,466	28,550	13.2

歳入歳出収支	0	△ 881	△ 677	△ 267
--------	---	-------	-------	-------

※3年間の不足額(H26～H28) △ 1,825 百万円

【収支不足額への対応策】

- ・事業費の見直し、削減
- ・基金の活用

プライマリーバランス	872	△ 703	△ 2,259	△ 4,181
------------	-----	-------	---------	---------

※ここでのプライマリーバランスとは財政規律ガイドラインで示されている地方債の借入額と償還額の差額のことを指します。

歳入 市税の内訳

(単位:百万円)

税目	平成25年度		平成26年度		平成27年度		平成28年度	
	(予算)	伸び率	計画額	伸び率	計画額	伸び率	計画額	伸び率
市民税	9,287	△ 2.2	9,224	△ 0.7	9,331	1.2	9,429	1.1
個人	7,650	△ 0.6	7,576	△ 1.0	7,659	1.1	7,733	1.0
法人	1,637	△ 9.2	1,648	0.7	1,672	1.5	1,696	1.4
固定資産税	9,002	1.7	9,149	1.6	8,955	△ 2.1	9,201	2.7
純固定資産	8,987	1.7	9,134	1.6	8,940	△ 2.1	9,186	2.8
交納付金	15	△ 3.6	15	0.0	15	0.0	15	0.0
軽自動車税	170	1.3	175	2.9	179	2.3	183	2.2
市たばこ税	967	13.7	943	△ 2.5	943	0.0	943	0.0
特別土地保有税	0	-	0	-	0	-	0	-
都市計画税	1,498	△ 2.3	1,587	5.9	1,539	△ 3.0	1,584	2.9
合計	20,924	0.6	21,078	0.7	20,947	△ 0.6	21,340	1.9

消費税引き上げによる影響

(単位:百万円)

	平成26年度		平成27年度		平成28年度	
	計画額	一般財源	計画額	一般財源	計画額	一般財源
地方消費税交付金	161	161	823	823	1,252	1,252
地方交付税	35	35	△ 292	△ 292	△ 480	△ 480
国県支出金等	232	0	393	0	727	0
歳入合計	428	196	924	531	1,499	772
一般行政経費	303	261	404	350	520	451
投資的経費	228	37	401	62	734	62
歳出合計	531	298	806	411	1,254	512

給与費および退職手当必要総額

(単位:百万円)

	給与費	退職手当	合計	基金積立額	基金取崩額	基金残高	退職人数
平成25年度	6,181	910	7,091	0	400	911	42
平成26年度	6,077	951	6,928	0	493	417	43
平成27年度	5,965	673	6,639	0	204	214	33
平成28年度	5,896	664	6,560	0	125	89	33

財政運営計画 個別事業

(単位:千円)

基本方向	基本方針	事業概要						
「人」が輝くまちへ	学校施設の整備	事業名	小・中学校トイレ改修事業					
		担当部署	教育委員会 教育総務課					
		3カ年投資額	財源内訳					
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
		158,600	39,344		58,000		61,256	
		事業の概要と目的、効果	経年により劣化した学校トイレの改修整備を行い、教育環境の改善を図る。					
		年次計画						
		26年度		27年度		28年度		
		工事:玉川小						
		設計:笠縫小		工事:笠縫小				
				設計:草津第二小		工事:草津第二小		
						設計:草津中		
				事業名	小・中学校大規模改造事業			
				担当部署	教育委員会 教育総務課			
				3カ年投資額	財源内訳			
		国庫支出金	県支出金		地方債	その他	一般財源	
		1,648,300	273,287		452,900	922,113		
		事業の概要と目的、効果	校舎等で経年劣化の著しい施設について、大規模改造を行い、教育環境の改善を図る。					
		年次計画						
		26年度		27年度		28年度		
		工事:山田小・新堂中						
		設計:常盤小・笠縫小・新堂中		工事:常盤小・笠縫小・新堂中				
				設計:松原中・老上中		工事:松原中・老上中		
						設計:高穂中・志津南小		
		事業名	小・中学校校舎増築事業					
		担当部署	教育委員会 教育総務課					
		3カ年投資額	財源内訳					
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
		230,400	47,588		41,900	140,912		
		事業の概要と目的、効果	児童の著しい増加に対応するため、校舎の増築を行い適正な施設規模の確保を図る。					
		年次計画						
		26年度		27年度		28年度		
		実施設計:志津南小		建設工事:志津南小				

財政運営計画 個別事業

(単位:千円)

基本方向	基本方針	事業概要					
「人」が輝くまちへ	学校施設の整備	事業名	小学校建設事業((仮称)老上第二小学校)				
		担当部署	教育委員会 教育施設整備室				
		3カ年投資額	財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
			3,996,588	751,348	2,464,000	700,000	81,240
		事業の概要と目的、効果	住宅開発等により人口が急増している老上小学校区の児童の教育環境の適正化を図るため、小学校の新設を行う。				
		年次計画					
			26年度	27年度	28年度		
			用地取得・実施設計・建設工事	建設工事		仮設解体設計・工事	新小学校施設維持管理
「人」が輝くまちへ	市民スポーツの推進	事業名	野村運動公園周辺整備事業				
		担当部署	教育委員会 スポーツ保健課				
		3カ年投資額	財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
			3,237,600	1,097,060	1,896,100	210,000	34,440
		事業の概要と目的、効果	老朽化が進んでいる野村運動公園について、草津川跡地整備と併せてその周辺の再整備を行う。				
		年次計画					
			26年度	27年度	28年度		
			体育館基本設計	体育館実施設計	体育館整備工事		
			事業認可手続			用地取得	
「安心」が得られるまちへ	治水対策の推進	事業名	〔特別会計〕公共下水道整備事業(雨水)				
		担当部署	都市建設部 河川課				
		3カ年投資額	財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
			693,000	284,950	406,200		1,850
		事業の概要と目的、効果	都市計画区域内の雨水幹線を整備し、生活環境の改善を図る。				
		年次計画					
			26年度	27年度	28年度		
			伊佐々川第三排水区整備工事	矢橋2-1号整備工事他	十禅寺川5-1号整備工事他		

財政運営計画 個別事業

(単位:千円)

基本方向	基本方針	事業概要					
「安心」が得られるまちへ	災害に強いまちづくり	事業名	西消防署・コミュニティ防災センター改築事業				
		担当部署	総合政策部 危機管理課				
		3カ年投資額	財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
		828,800			172,100	637,029	19,671
		事業の概要と目的、効果	建築後約30年が経過し、老朽化が進んでいる西消防署およびコミュニティ防災センターの耐震性を確保し、消防・防災拠点としての強化を図るため移転改築を進める。 また、移転後の旧施設については、解体撤去する。				
		年次計画					
		26年度		27年度		28年度	
		建設工事・移転					
		旧施設解体設計		旧施設解体工事			
「心地よさ」が感じられるまちへ	やすらぎ・憩いの環境づくり	事業名	野路公園整備事業				
		担当部署	都市建設部 公園緑地課				
		3カ年投資額	財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
		210,000	66,800		117,300	11,000	14,900
		事業の概要と目的、効果	都市化が進む南草津周辺の市街地においては、緑が減少しており、市民の憩いの場が求められることから、水や緑と触れ合う拠点として、野路公園を整備する。				
		年次計画					
		26年度		27年度		28年度	
		基本設計・用地測量・用地取得		用地取得		用地取得	
「心地よさ」が感じられるまちへ	やすらぎ・憩いの環境づくり	事業名	草津川跡地整備事業				
		担当部署	都市建設部 草津川跡地整備課				
		3カ年投資額	財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
		7,404,300	3,117,267	1,194,056	2,705,400	299,000	88,577
		事業の概要と目的、効果	市の中心部に残された貴重な空間である草津川跡地を、質の高い緑空間として整備し、市民の憩いの空間、人々の交流や多様な文化・コミュニティ活動の場となるまちづくり空間、そして災害時の防災空間としての利活用を図る。				
		年次計画					
		26年度		27年度		28年度	
		用地取得・整備工事:区間②⑤		整備工事:区間②⑤			
		用地取得・実施設計・整備工事:国道すり付け部		整備工事:国道すり付け部		整備工事:国道すり付け部	
		基本設計:区間③④⑥		用地取得・実施設計・整備工事:区間③④⑥			

財政運営計画 個別事業

(単位:千円)

基本方向	基本方針	事業概要						
「心地よさ」が感じられるまちへ	資源循環型社会の構築	事業名	廃棄物焼却施設整備事業					
		担当部署	市民環境部 廃棄物処理施設建設準備室					
		3カ年投資額	財源内訳					
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
			3,900,500	1,149,755		2,367,300	359,000	24,445
		事業の概要と目的、効果	老朽化したクリーンセンターを更新し、引き続き焼却ごみの安定した処理を行うため、新たな焼却施設の整備を行う。					
		年次計画						
			26年度	27年度		28年度		
		地域計画策定・発注支援業務	建設工事		建設工事			
				跡地利用検討		環境影響評価事後調査		
		事業名	リサイクルセンター整備事業					
		担当部署	市民環境部 廃棄物処理施設建設準備室					
		3カ年投資額	財源内訳					
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
			652,700	206,720		396,500	48,000	1,480
事業の概要と目的、効果	中間処理施設を一元化し、効率的なごみ処理体制を整備するとともに、市民等への啓発学習機能を備えた施設とする。							
年次計画								
	26年度	27年度		28年度				
		建設工事		建設工事				
住まいと住生活の魅力向上	住まいと住生活の魅力向上	事業名	市営住宅建替え事業(陽ノ丘団地)					
		担当部署	都市建設部 住宅課					
		3カ年投資額	財源内訳					
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
			1,029,100	498,879		407,300	122,921	
		事業の概要と目的、効果	市営陽ノ丘団地については、建設から40年以上が経過し、住戸の老朽化が著しいことから、建替工事を行い、現居住者の住居環境の向上を図る。また、移転後の旧団地については、解体撤去する。					
		年次計画						
			26年度	27年度		28年度		
		建設工事	建設工事		建設工事・移転補償			
		解体工事(団地北部)			解体工事(団地南部)			

財政運営計画 個別事業

(単位:千円)

基本方向	基本方針	事業概要					
「心地よさ」が感じられるまちへ	まちなかの魅力向上	事業名	〔仮称〕市民総合交流センター整備事業				
		担当部署	総合政策部 企画調整課				
		3カ年投資額	財 源 内 訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
			2,032,000	631,300	694,400	681,100	25,200
		事業の概要と目的、効果	草津駅東地区の周辺は、公共施設が点在し、それぞれの施設は老朽化していることから、これら点在する公共施設の機能集積を行い、多くの市民が活用し易く交流できるよう中心市街地活性化のコア施設を整備する。				
		年 次 計 画					
			26年度	27年度	28年度		
			基本計画(設計)	実施設計	用地取得・建設工事		
「心地よさ」が感じられるまちへ	水の安定供給	事業名	〔企業会計〕導水管整備更新事業				
		担当部署	上下水道部 上水道課				
		3カ年投資額	財 源 内 訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
			70,400			70,400	0
		事業の概要と目的、効果	琵琶湖からロクハ浄水場へ原水を送水する導水管等について、老朽による破損事故を防ぐため、更新と機能強化を図る。				
		年 次 計 画					
			26年度	27年度	28年度		
			共同事業負担金				
「心地よさ」が感じられるまちへ	水の安定供給	事業名	〔企業会計〕2系統連絡管整備事業				
		担当部署	上下水道部 上水道課				
		3カ年投資額	財 源 内 訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
			129,600		100,000	29,600	0
		事業の概要と目的、効果	水源の水質事故や災害等の非常時に備え、北山田浄水場とロクハ浄水場の配水系統を結び、相互の水融通を可能にすることで供給源の多様化を図る。				
		年 次 計 画					
			26年度	27年度	28年度		
			連絡管整備工事				

財政運営計画 個別事業

(単位:千円)

基本方向	基本方針	事業概要					
水の安定供給		事業名	〔企業会計〕ロクハ浄水場耐震補強事業				
		担当部署	上下水道部 ロクハ浄水場				
		3カ年投資額	財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
		707,900			250,000	306,600	151,300
		事業の概要と目的、効果	ライフラインにおいて、重要な施設の一つであるロクハ浄水場を耐震性のある施設へ改修することで、災害に強い安定した水の供給体制を構築する。				
		年次計画					
		26年度		27年度		28年度	
		工事:旧館		工事:旧館		工事:新館	
		設計:新館					
「心地よさ」が感じられるまちへ	下水道の安定基盤づくり	事業名	〔特別会計〕公共下水道整備事業(汚水)				
		担当部署	上下水道部 下水道課				
		3カ年投資額	財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
		290,000	101,500		180,500		8,000
		事業の概要と目的、効果	公共下水道の整備により、快適な住環境の実現と、河川や琵琶湖の水質汚濁防止を図る。				
		年次計画					
		26年度		27年度		28年度	
		下笠町面整備工事他		新草津川右岸面整備工事他		幹線バイパス工事他	
「心地よさ」が感じられるまちへ	下水道の安定基盤づくり	事業名	〔特別会計〕農業集落排水公共下水道接続事業				
		担当部署	上下水道部 下水道課				
		3カ年投資額	財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
		475,600	205,000	11,250	233,700		25,650
		事業の概要と目的、効果	施設の老朽化が進む農業集落排水処理施設について、公共下水道への接続を行うことにより、維持管理経費の軽減を図る。				
		年次計画					
		26年度		27年度		28年度	
		事業認可手続		実施設計		接続工事	

財政運営計画 個別事業

(単位:千円)

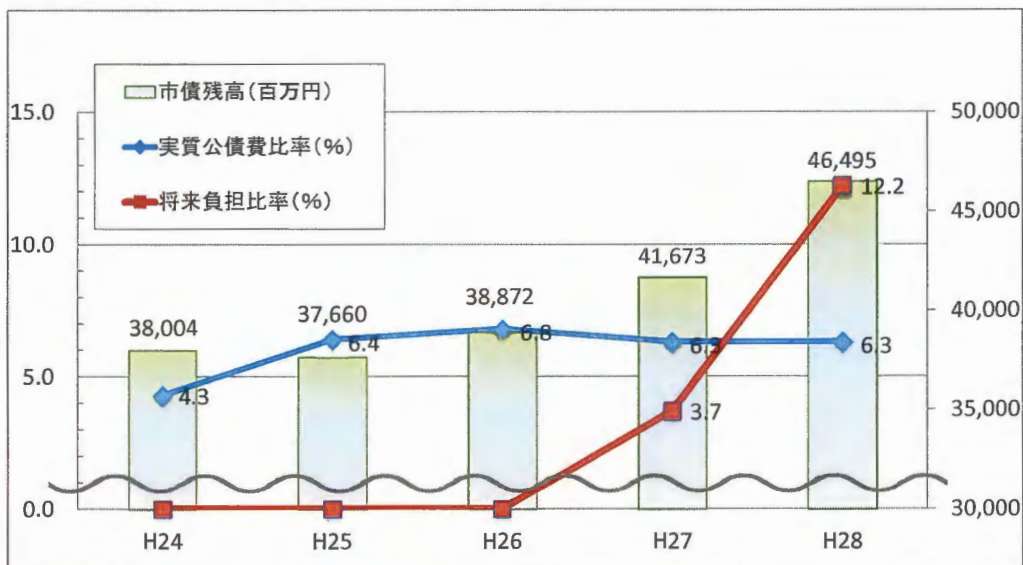
基本方向	基本方針	事業概要					
「心地よさ」が感じられるまちへ	安全で快適な道路づくり	事業名	大江霊仙寺線(川ノ下工区)整備事業				
		担当部署	都市建設部 道路課				
		3カ年投資額	財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
		196,000	93,464		68,800	27,000	6,736
		事業の概要と目的、効果	都市計画道路大江霊仙寺線(川ノ下工区)は、新草津川から主要地方道大津草津線の間、約737mの整備を進めるものであり、この整備を進めることで南北の幹線道路として南草津駅周辺の渋滞緩和や、草津駅西地区周辺との交通アクセスの確保を図る。				
		年次計画					
		26年度		27年度		28年度	
		道路整備工事					
				事業名	大江霊仙寺線(南笠工区)その1整備事業		
				担当部署	都市建設部 道路課		
		3カ年投資額		財源内訳			
				国庫支出金	県支出金	地方債	その他
1,061,600		571,450		420,700	59,000	10,450	
事業の概要と目的、効果		都市計画道路大江霊仙寺線(南笠工区)その1は、旧十禅寺川から都市計画道路平野南笠線の区間のうち、約400mの整備を進めるものであり、この整備を進めることで、南北の幹線道路として南草津駅周辺の渋滞緩和や、大津方面への交通アクセスの確保を図る。					
年次計画							
26年度		27年度		28年度			
事業認可申請		整備負担金		整備負担金			
		事業名	追分矢倉南山田線隧道整備事業				
		担当部署	都市建設部 道路課				
3カ年投資額		財源内訳					
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
703,800		381,348		280,700	30,000	11,752	
事業の概要と目的、効果		市道追分矢倉南山田線は、JR東海道本線の地下を道路BOXで横断しており、通学路として利用されているが、歩道がない状態である。BOX内の車道有効幅員が4.5mであるため、BOXを新設し、歩車道を分離することにより、自転車歩行者の安全の確保を図る。					
年次計画							
26年度		27年度		28年度			
JR工事委託		JR工事委託・用地取得					

財政運営計画 個別事業

(単位:千円)

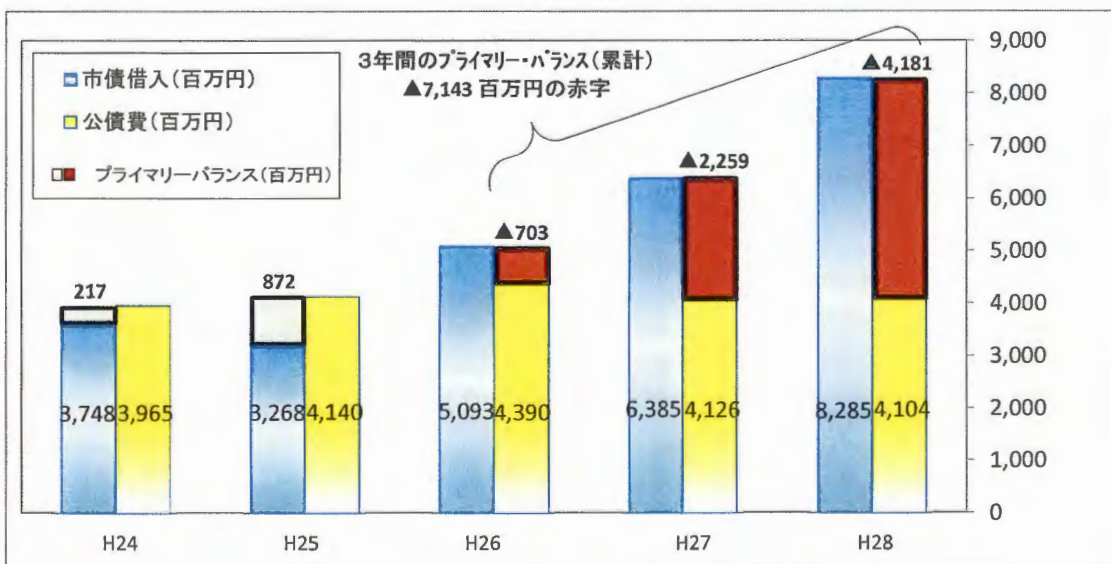
基本方向	基本方針	事業概要							
「活気」があふれるまちへ	農業の振興	事業名	草津用土地改良区二期事業の支援						
		担当部署	産業振興部 農林水産課						
		3カ年投資額	財源内訳						
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源		
		107,200			68,000		39,200		
		事業の概要と目的、効果	管の老朽化による漏水や破損事故を防ぐために草津用土地改良区が実施する導水管等の機能更新を支援する。						
		年次計画							
		26年度		27年度		28年度			
		管路工事:第一・第二段送水路		管路工事:第一・第二段送水路		管路工事:第一・第二段送水路			
		管路工事:常盤用水路		基本設計:志津用水路		実施設計:志津用水路			
				基本設計:常盤用水路		概略設計:常盤用水路			
		「活気」があふれるまちへ	市民自治の確立	事業名	市民センター整備事業(老上第二)				
				担当部署	まちづくり協働部 まちづくり協働課				
3カ年投資額	財源内訳								
	国庫支出金			県支出金	地方債	その他	一般財源		
257,000					184,000		73,000		
事業の概要と目的、効果	(仮称)老上第二小学校の建設に併せて、地域のまちづくり拠点・地域コミュニティ形成の拠点として市民センターを整備する。								
年次計画									
26年度				27年度		28年度			
実施設計				建設工事					

◆計画期間中の財政健全化判断比率等の推移(H24~H28)



項目	年度	H24	H25	H26	H27	H28
実質公債費比率(%)		4.3	6.4	6.8	6.3	6.3
将来負担比率(%)		-	-	-	3.7	12.2
市債残高(百万円)		38,004	37,660	38,872	41,673	46,495
地方債現在高比率(%)		157.0	150.4	155.3	164.3	178.6

◆計画期間中のプライマリー・バランスの推移(H24~H28)



項目	年度	H24	H25	H26	H27	H28
市債借入(百万円)		3,748	3,268	5,093	6,385	8,285
公債費(百万円)		3,965	4,140	4,390	4,126	4,104
※プライマリー・バランス(百万円)		217	872	▲ 703	▲ 2,259	▲ 4,181

※ここで言うプライマリーバランスとは、市債の借入額と償還額との差額のことを指します。

